

# 第40回全国消防殉職者慰靈祭開催のご報告

第40回全国消防殉職者慰靈祭につきましては、新型コロナウイルス感染症の問題から、全国のご遺族の方々のご参列ご案内をさし控えさせて頂くという大変苦しい決定のもとではありました。令和3年9月28日（火）ニッショーホールにおいて開催させていただきました。ご参列頂いた方々は少なくならざるを得なかったのですが、御靈に対する深い哀悼の念のもと、誠心誠意、厳粛にとり行わさせて頂きました。ここに、慰靈祭当日の全体の流れ、会長式辞をご報告させて頂きます。

なお、本年は3柱の御靈が新たに合祀され、明治5年からの消防殉職者等の御靈は、5,776柱となりました。

## 第40回全国消防殉職者慰靈祭（進行）

日本消防協会旗入場

開式

御靈の奉納

国歌演奏 (東京消防庁音楽隊)

消防殉職者に対する黙とう (東京消防庁音楽隊)

式辞 (公財)日本消防協会会长 秋本 敏文

追悼のことば 内閣総理大臣 菅 義偉  
総務大臣 武田 良太

献花 (公財)日本消防協会会长 秋本 敏文  
全国消防殉職者遺族会理事 沖山 仁  
内閣総理大臣 菅 義偉  
総務大臣 武田 良太  
日本消防協会役職員 (東京消防庁音楽隊)

電 報 披 露

鎮魂の歌（木遣り）

（江戸消防記念会）

会長あいさつ

閉 式



【式辞 日本消防協会 会長 秋本敏文】

今年も新たに3柱の御靈を合祀する全国消防殉職者慰靈祭をここに執り行います。新型コロナウィルス感染対策など、公務極めてご多忙の中をご来賓の方々にはご臨席賜りまして、まことにありがとうございます。深く感謝申しあげます。

殉職事故のないように、日頃から関係者一同努力いたしておりますが、新型コロナウィルス感染症による殉職も含め、今年も新たな合祀がございました。それぞれ、非常の事態において、崇高な消防使命のもと、地域の皆さん的生命財産を守るため全力を尽くされたのであります。衷心より敬意を表し、深く感謝申しあげ、安らかなご冥福を心からお祈り申しあげます。ご遺族の方々には申しあげる言葉がない思いでございますが、ひたすら平穏なご多幸をお祈り申しあげます。

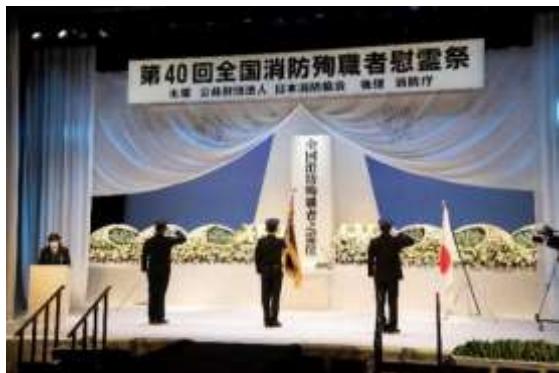
近年、これまでとは様相が異なる大雨、台風等の災害が発生し、社会経済の環境も変化するなか、全国各地で大規模な被害が発生しております。消防はこうした状況変

化、いわば「新たな災害環境」にも的確に対処していかなければなりません。その使命は益々重くなっています。消防には地域の安全、国民の皆さんの幸せ確保のために必要な活動をすることが期待されますが、当然、そのためには消防の安全確保、殉職事故の防止が必要です。このことを、私たちはこの慰霊祭の都度申しあげ、このことが殉職された方々のご無念の思いに応える途であり、消防使命の発揮、国民の皆さんの安全向上に結びつくものであると申しあげてまいりました。今後におきましても、このことを一層強く心に念じながら、関係の方々と、ご一緒に努力してまいることをあらためてお誓い申しあげます。

今回の慰霊祭は、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底するため、全国からのご参列は頂かない異例な形での実施とせざるを得ないこととなりました。また、新しい日本消防会館建設のため、これまでと異なる会場での開催となりました。私どもはそのような状況でありましても、厳粛に慰霊祭を執り行うよう誠心誠意努めさせていただいたところでございます。最後に、新たに合祀する3柱と合わせて5,776柱となる御靈に対し、あらためて敬意を表し、深く感謝しながら、安らかなご冥福を心からお祈り申しあげ、式辞とさせて頂きます。



秋本会長による式辞



日本消防協会旗入場



御靈の奉納



消防殉職者に対する黙とう



内閣総理大臣代理

大沢内閣官房内閣審議官による追悼のことば



総務大臣代理

内藤消防庁長官による追悼のことば



秋本会長による献花



全国消防殉職者遺族会沖山理事  
ご遺族を代表するお立場として献花



内閣総理大臣代理  
大沢内閣官房内閣審議官による献花



総務大臣代理  
内藤消防庁長官による献花



日本消防協会役職員による献花



秋本会長あいさつ

